

サーキュラーエコノミーの実現に向けた取組

- 環境・資源制約、成長機会の観点からサーキュラーエコノミー（CE）への移行が急務であり、政府は、CEへの移行を国家戦略として推進。CEへの移行は、**サプライチェーン全体のあらゆる企業の変革を伴うもの**と認識。
- 近畿経済産業局は、**CEへのビジネス移行を支える考え方**として、モノ自身やその関わり方に対する価値転換と価値創造を「**Rethink Design**」と銘打ち、**CE実践者のコミュニティ形成**を通じて、**新たなビジネス創出**を目指すプロジェクトを推進。
- 大阪・関西万博では、本プロジェクトの一環として、**価値の作り手（製造事業者等）との連携によるプロモーションイベント**を9月24日(水)に開催。経済産業省における「日本版CE」の発信をテーマとした来場者参加型の企画展示と連携。
- 本イベント等を契機に、価値の伝え手(小売・量販店等)と価値の作り手の双方が、CEに関する消費者の意識・行動変容への認識を共有し、両者の連携を促すことで**CE実践者のコミュニティ拡充**を図る。
- 上記も含め、サプライチェーンを構成する企業等の**取組段階に応じた3つのアクション**を行うことで、CE関連ビジネスの創出と市場拡大を図る。

